

# 宮中取水ダム減水区間における 令和7年度モニタリング調査結果報告

令和8年3月

信濃川中流域水環境改善検討協議会

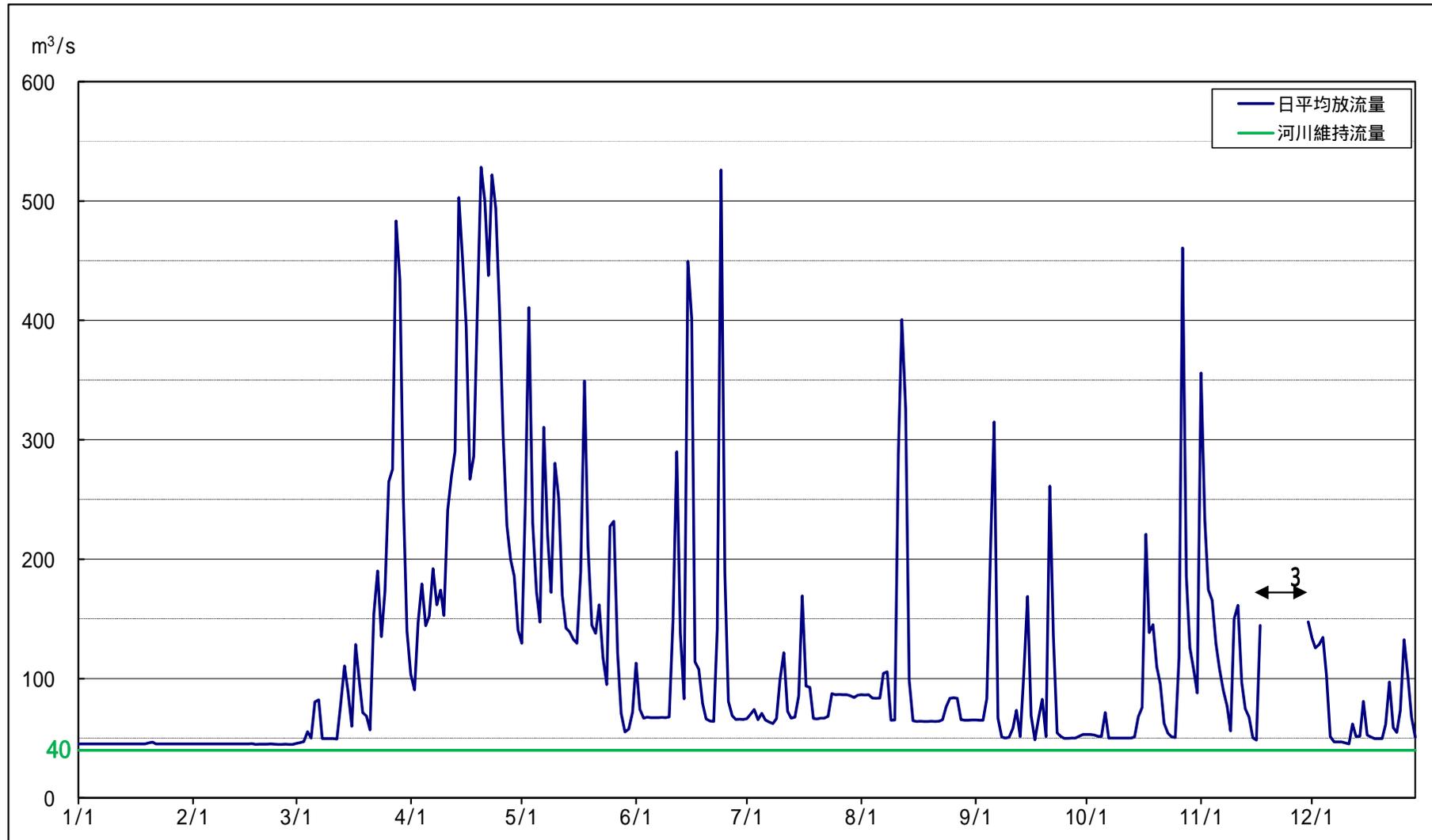
# 目 次

1 . 令和7年度宮中取水ダム減水区間の概況	1
2 . 令和7年度宮中取水ダム減水区間モニタリング調査の実施内容	2
3 . 河川水温調査	3

# 1. 令和7年度宮中取水ダム減水区間の概況

## 1-1 令和7年の宮中取水ダム放流量

「信濃川中流域の河川環境改善に係わる提言」（平成21年3月）に基づき、宮中取水ダムでは、河川維持流量として40m<sup>3</sup>/sを放流している。



1) 宮中取水ダム放流量は日平均値である。

2) 6/1～9/7においては、河川維持流量40m<sup>3</sup>/sによらず、60m<sup>3</sup>/s以上を放流している。

3) 11月18日から29日までは、断水作業に伴い宮中取水ダムのゲートが全開となっていたため欠測とした。

## 2. 令和7年度宮中取水ダム減水区間 モニタリング調査の実施内容

第35回信濃川中流域水環境改善検討協議会（以下「第35回中流域協議会」）にて決定された調査計画に基づき、以下のとおり実施した。

項目	調査内容	調査目的	実施日
河川水温	水温実測	第35回中流域協議会において、「河川水温は、宮中取水ダム魚道の水温実測結果を用いた水温回帰モデルにより川井大橋、栄橋、十日町橋の夏季高水温期の日最高水温を計算する。」とされたことから、宮中取水ダム魚道における調査を実施した。	令和7年7月26日～9月5日 （夏季の高水温を考慮する期間）

# 3. 河川水温調査

## 3-1 調査概要

### 調査目的

調査の目的は、夏季の高水温を考慮する期間において、水温回帰モデルを用いて減水区間の水温を推定し評価を実施するため、推定に必要な宮中取水ダム魚道の水温を実測することとした。

### 調査方法

調査地点は、第35回中流域協議会において定められた宮中取水ダム魚道の1地点とした。

調査機器は、過年度調査と同様に自記式水温計を設置し、10分間隔で連続観測を実施した。



2025年度宮中魚道水温計設置状況

## 3-2 水温計設置箇所詳細



凡例

- ：水温計設置箇所(魚道内)
- ：補完水温計設置箇所(魚道出口付近の貯水池内)



(令和4年6月23日撮影)

宮中取水ダム魚道水温計設置箇所

# 3-3 河川水温測定結果



河川水温測定結果

河川水温測定結果の概要

項目	宮中取水 ダム魚道
日最高水温の期間 平均 ( )	25.2
期間平均水温 ( )	24.6
期間最高水温 ( ) (発生日)	27.1 (7月30日)
期間最低水温 ( ) (発生日)	19.3 (8月13日)